



ハードドライブの消去

Firepower Management Center のハードドライブを安全に消去して、その内容にアクセスできないようにすることができます。たとえば、機密データが含まれている故障したアプライアンスを返却する必要がある場合は、この機能を使用してそのアプライアンス上のデータを上書きできます。

- [ハードドライブの消去](#) (1 ページ)

ハードドライブの消去

ディスクの消去処理を行うこのモードは、次の軍用標準規格に準拠しています。

- ハードドライブ消去シーケンスは、着脱可能または着脱不可能なリジッドディスクのサニタイズに関する DoD 5220.22-M 手順に準拠しています。この手順では、すべてのアドレス可能な場所を 1 つの文字で上書きし、その補数の文字で上書きし、さらにランダムな文字コードで上書き処理を行ってから、検証する必要があります。追加の制約については、DoD ドキュメントを参照してください。



注意

ハードドライブの消去処理では、アプライアンスのすべてのデータが失われ、動作不能であると示されます。

アプライアンスの対話型メニューのオプションを使用して、ハードドライブを消去できます。詳細については、[復元ユーティリティのメニュー](#)を参照してください。

手順

ステップ 1 以下のいずれかの項の説明に従い、復元ユーティリティの対話型メニューを表示します。これは、アプライアンスへのアクセス方法に応じて異なります。

- [KVM または物理シリアル ポートを使用した復元ユーティリティの開始](#)
- [Lights-Out Management を使用した復元ユーティリティの開始](#)

- ステップ2** 復元ユーティリティのメインメニューで、[8 ディスクの内容を消去 (8 Wipe Contents of Disk)] を選択します。
- ステップ3** プロンプトが表示されたら、ハードドライブを消去することを確認します。プロセスが完了するまでに数時間かかることがあります。ドライブの容量が大きいほど、時間がかかります。
-